

## 橋場芳明さん黄綬褒章 受章おめでとうございます！

令和5年4月、近江八幡市大中の橋場芳明さんが黄綬褒章を受章されました。

橋場さんは半世紀近くの肉用牛肥育経営における、近江牛のブランド向上の先駆けとなる取り組みが高く評価されました。橋場さんにお話を伺ったところ、安全安心はもちろんのこと、「食べて美味しい」と思える牛を育てたいという信念をお持ちでした。

20才頃から県外に牛を買いに行ったが、当初は良い牛が分からず、判断できる人に教えてもらって“基礎”が作れたそうです。

飼養管理で悩んだときは県外の人にも意見を求め、餌や水の給与において牛のストレスが減って栄養吸収が少しでも良くなるよう、考え実行してこられました。

牛を出荷したら、肉質の確認のためご自身で購入して食べ、その肉を使った料理人

に感想を尋ねる、など様々な立場の人の意見を聞いておられるそうです。「人の意見を聞く耳をもつ」「継続して努力する」という言葉が印象的でした。

「牛は2年で入れ替わるので同じことはない、生涯現役で頑張りたい」とおっしゃっていました。これからも近江牛ブランドを磨き上げる経営体として一層のご発展とご活躍をお祈りいたします。（西村）

